

報道関係者各位

スーダン南部人道支援

子どもたちを栄養不良から救え！
～新事業開始にあたり9月中旬から日本人スタッフが現地入り～

社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

子どもたちのための民間の国際援助団体(NGO)の社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン(理事長:上野昌也/理事・事務局長:渋谷弘延、以下SCJ)は、9月1日より、スーダン南部の東エクアトリア州にて、子どもと妊産婦のための基礎保健・栄養改善事業を開始しました。これにあたり、9月中旬から日本人スタッフが渡航します。SCJがスーダンに日本人を派遣するのは、西部ダルフール地方における緊急人道支援(2005年～2006年に実施)以来となります。

スーダン全域では、実に9人に1人(日本の27倍)の子どもが5歳の誕生日を迎える前に死亡しています。長年続いた内戦の影響で、基礎保健サービスが大幅に不足しており、中でも、栄養不良の子どもたちや妊産婦・授乳期の母親のためのサービス強化は大きな課題です。特に東エクアトリア州においては、昨年発生した干ばつの影響や、2005年1月の政府一反政府勢力間の和平合意以降に10万人以上の難民が帰還したことなども一因となり、サービス不足に拍車がかかっています。

こうした状況を受け、SCJは、ジャパン・プラットフォームからの助成により、東エクアトリア州において、子どもと妊産婦を対象とした基礎保健・栄養改善事業を立ち上げました。栄養不良に苦しむ子どもや母親への医療ケアや食餌治療など、命にかかわるサービスを直接提供するとともに、栄養改善教育等を通して地域住民自らの対応能力を底上げすることで、子どもたちの命を守ることを目指します。

<事業概要(詳細は次頁)>

- ◆支援地 : 東エクアトリア州・カポエタ北郡
- ◆実施期間 : 2010年9月1日～2011年3月31日
- ◆予算規模 : 約8,700万円
- ◆対象人数 : 約14,000人
(栄養不良の子ども・妊産婦、医療スタッフ、地域住民等)
- ◆主な内容 : 栄養不良集中治療センターの運営、巡回チームによる外来サービスの提供、住民に対する保健栄養改善教育 など



写真: 診察を受けるカポエタの子ども

スーダンに現地入りするスタッフへのご取材も承ります。広報担当者までご連絡ください。

■セーブ・ザ・チルドレンとは

1919年設立。数少ない団体にだけ認められた、国連経済社会理事会(UN ECOSOC)のNGO最高資格である総合諮問資格(General Consultative Status)を取得しています。現在、世界で29カ国のそれぞれ独立した組織が、パートナーを組み、世界最大のネットワークを活かして、120カ国以上で活動を展開しています。

【活動内容詳細】

活動① 栄養不良集中治療センターの運営

既存の診療所を増築し、合併症を伴う重度の栄養不良児が入院できるスペース(病床数8)を作ります。増築部分を栄養不良集中治療センターとして運営し、医療ケアと食餌治療を提供します。また、同センターと診療所で働く医療スタッフに研修を行い、スタッフのスキルアップをはかります。

活動② 巡回チームによる外来サービスの提供

8人の医療スタッフで構成される巡回チームが各地域を訪問し、5歳未満乳幼児、妊産婦や授乳中の母親の栄養状態を測定します。この検査で急性栄養不良と診断された場合、栄養不良集中治療センターや外来サービスの対象者として登録します。巡回チームは外来サービスとして、重度の急性栄養不良と診断された子どもに、週一回の診療と治療用栄養食の配布を行います。また、軽度の急性栄養不良児や妊産婦・授乳期の女性に対して、2週間に1回の定期検診と栄養補助食品などの配布を行います。すべての外来診療対象者とその保護者には、栄養改善教育(妊産婦と授乳期の女性には、母乳保育や乳幼児の栄養摂取に関するアドバイスも)を実施します。

活動③ 地域住民の能力強化

巡回チームとともに活動する「地域保健栄養改善員」を地域から選抜し、計30人育成します。地域保健栄養改善員は、家庭への訪問指導や地域イベント開催による住民の意識啓発活動も行います。

【9月中旬より現地入りする三上スタッフ(※)の声】

「スーダン南部は和平合意の締結に伴い、各種の支援が始まっています。しかし、場所によってはいまだそのような支援が届いていないところも多くあります。セーブ・ザ・チルドレンの調査では、東エクアトリア州カポエタ北郡における栄養不良の子どもたちの数は、WHOによる緊急レベルに達しています。地域の人たちと協力しながら、子どもたちの栄養状態の改善に努めるとともに、親の意識の向上や地域住民自らが栄養不良をなくするための方策を講じることができるよう、支援を行いたいと思います。」

※三上 恵美子 スタッフ

2008年10月にセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに入局。中近東・アフリカ・中南米チームの事業部マネージャーを務める。